

## 幼児の思わぬ事故に気をつけてください

### 電子レンジが落下してけが

#### 事例

電子レンジが落下し、幼児が重傷を負った。(平成22年7月 千葉県)

#### 原因

電子レンジの縦開きの扉が開いていたため、幼児の手の届く高さになっていました。そのため、幼児が扉をつかんで落下したものです。



### 加湿器が落下してやけど

#### 事例

カウンター上の加湿器が落下し、幼児がやけどを負った。(平成22年11月 神奈川県)

#### 原因

電源コードが床にたるんだ状態になっていたため、幼児が電源コードに引っかかって加湿器が落下したものです。



幼児の手の届くところには、置くものに気をつけてください。また加湿器等のスチームなどでやけどを負うこともありますので、注意してください。

### 電気ポットが倒れてやけど

#### 原因

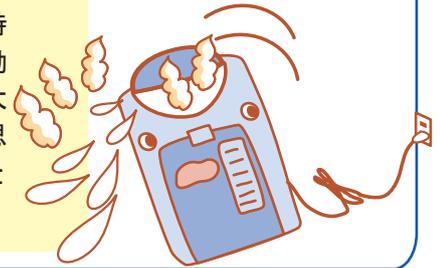
ワゴン上の電気ポットに幼児が手をかけて倒れた際、ポットも倒れて湯がこぼれ、やけどを負った。(平成20年5月 宮城県)

#### 事例

電気ポットのふたは、転倒しても開かない構造でした。しかし、つたい歩きの幼児がふたの開閉つまみに手を掛けたまま転倒したため、ふたが開いて倒れたものです。



幼児は、身体的特性や行動様式が大人と異なるため、思わぬ事故に至ることがあります。



## 思わぬもので、思わぬ場所で

### 扉で指をはさんでけが

#### 事例

幼児がクローゼットの折れ戸のすき間に右手小指をはさみ、けがをした。(平成22年1月 大阪府)

#### 原因

折れ戸の扉を折りたたんだ際、扉と扉のすき間に指先をはさんだまま扉を閉めたため、けがをしたものです。



折れ戸(クローゼット用など)や引き違い窓など幼児が指をはさむおそれがあるものには、鍵をかけるなど日ごろから注意をしてください。また折れ戸等の開閉の際には周りに人がいないか確認してください。

## 誤った使用方法で事故が起っています

### 〈身・守りハンドブック2011〉を作成

「製品事故から身を守るために〈身・守りハンドブック2011〉」(本文44ページ、59事例)を作成いたしました。送料をご負担頂ければ、送付いたします。以下のアドレスでNITEホームページからダウンロードも可能です。

[http://www.nite.go.jp/jiko/handbook/goshiyou\\_handbook.html](http://www.nite.go.jp/jiko/handbook/goshiyou_handbook.html)

【申し込み方法】A4サイズの封筒の表に送付希望先の郵便番号、住所、氏名を明記の上、210円切手を貼付して封筒に入れ、以下の宛先に送付してください。なお、複数冊ご希望の場合は、製品安全調査課までご連絡ください。

【送付先】〒540-0008 大阪市中央区大手前4-1-67 大阪合同庁舎第2号館別館 製品安全センター 身・守りハンドブック係 製品安全調査課(TEL 06-6942-1113)



⚠️ このマークは、取り扱いを誤った場合、重篤な被害を負うことが予想されますので注意をお願いします。

